

11月19日 「努力を重ねて成長したことが大切です」

11月30日(土)には、千束幼稚園70周年記念式典を行いました。小学生の皆さんには、お祝いのメッセージやお祝いの花文字づくりに協力してもらいました。ありがとうございました。

また、23日(土)には、ドッジボール大会がありました。昨日の12月1日(日)には、ジュニア駅伝大会がありました。どちらの大会にも多くの子が参加していました。そこまでに、たくさん練習を重ねて参加できたのは、本当に素晴らしいことです。

さて、そのドッジボール大会ですが、参加したチームの中で、男子の部、女子の部で、それぞれ第二位、銀メダルを取ることができました。表彰式のとときに、「おめでとう」と声をかけましたが、1位になれずに悔しい気持ちでいたのか、「おめでたくないです。1位になれなかったんですよ。」という言葉が返ってきました。たしかに、決勝戦で負けての第2位、銀メダルですから、悔しい気持ちがいっぱいだったということが、本当によく分かりました。でも、2位になったことに価値が無かったのか、ということをよく考えましたが、そんなことはありません。その理由は次のようなことなのだと考えます。

様々な大会やコンクール、試験に挑戦する人は、その大会やコンクール直前まで、努力を重ねます。そのことにより、努力をした人の技や力、そして体は大きく成長します。また、最後までがんばることで、心も大きく成長します。ドッジボール大会の様子を見ていると、大会の最中も、どんどん成長していることが分かります。

そのような中で、最終的な結果が1位であっても、2位であっても、また、メダルがもらえない結果になったとしても、そこまでに努力をして成長したという事実は変わらず、大きな価値のあるものです。努力を始める前の自分と比べて大きく成長したということに、誇りをもってほしいと思うのです。この後、ドッジボール大会の表彰をしますが、胸を張って受け取ってもらいたいと思います。

また、今週末には、ランRUNフェスティバルがあります。そこまでに練習を重ねて、「心・技・体」を成長させてください。



大会・本番直前までに成長した

心・技・体

どんな結果であっても

変わらず価値があるもの